PLUS
News Release

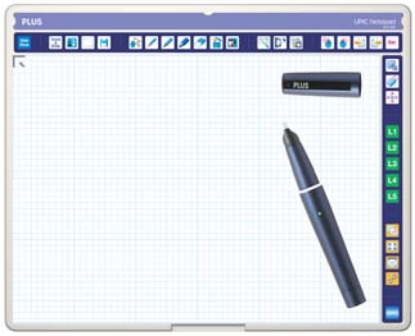
Date 2010 8 4

プラス株式会社　本社／東京都港区虎ノ門4-1-28　虎ノ門タワーズオフィス12階
代表取締役社長　今泉公二

離れた場所からパソコン操作＆書き込みが可能

ワイヤレスパッドとデジタルペンで「会議」や「授業」の進め方が変わる！

「UPIC（ユーピック）　Notepad（ノートパッド）」新発売



プラス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長　今泉　公二）は、パソコン画面や大型ディスプレイ等に投影表示した資料に、手元で書き込みなどの操作が容易にできるワイヤレスのノート型パッド「UPIC Notepad （ユーピック ノートパッド）」を、2010年9月下旬よりビジネス市場および教育市場に向けて発売いたします。

本製品は、A4サイズをひと回り大きくした軽量で持ち運びしやすいパッド本体と専用デジタルペンのセット。パッド表面の透明シートに特殊印刷したドットパターンを、ペンの先端に内蔵された超小型カメラで読み込みながら、位置情報をパソコンへ無線送信（Bluetooth®）できるスウェーデンのアノト社の技術を採用しています。パソコンおよび、プロジェクタ、デジタルテレビなどのディスプレイ装置と組み合わせることで、パソコンから離れた場所（最大約10m）から“パソコン遠隔操作”を実現できる新しいタイプの入力機器です。

価格は、39,900円(税抜　38,000円)。ビジネス・教育両市場での普及を目指し、初年度販売目標は、ワールドワイドで3万台を見込んでいます。

昨今のビジネス市場では、ミーティング環境のデジタル化が進み、パソコンで作成した資料をプロジェクタで大画面に投影したり、ディスプレイに表示する会議が増えてきました。今までは投影するだけの一方通行な会議でしたが、投影された画面に書き込み・操作する双方向なコミュニケーションが求められています。そこで、UPICシリーズで培ったノウハウを活かし、小型・軽量化した手元で書き込み・操作できる今後の新しいミーティングツールとして、本製品を開発しました。

また、教育市場では昨年から文部科学省が推進する「学校ICT環境整備事業」により、学校の教室に設置されていたアナログテレビ約40万台のうち約27万台が地デジ対応のテレビに切り替わるなど学校のICT環境の整備が進められていることから、デジタルテレビを電子黒板にできる製品としても提案してまいります。

具体的な使用法として下記の事例が挙げられます。

＜ビジネスでは＞

◆会議資料等を液晶・プラズマディスプレイやプロジェクタなどのディスプレイ装置に映し出し、手元のパッドとデジタルペンを使って画面に注釈や参加者のアイデアを手書きで加えていく。

◆パソコン画面を表示した会議で、席に座ったままコンテンツに自由に書き込みをし、意見を出し合う（最大3人まで書き込みが可能）※1。

◆様々な形状や色・大きさを選べるバーチャルレーザーポインタ機能で重要箇所を指し示す。

会議の参加者にわかりやすく内容を理解してもらえるとともに、画面に表示したデータ・資料等へ各人が意見や補足説明を気軽に書き込んだり、画面の操作ができるため、理想的な双方向コミュニケーションを実現。書き込みをした画面はデータ保存できるので情報の共有や、オフィスのペーパーレス化にも有効です。

＜教育では＞

◆教材等を液晶やプラズマディスプレイや大型スクリーンに映し出し、そこへ教師の注釈や生徒の答え、考えなどを手書きで加えていく。

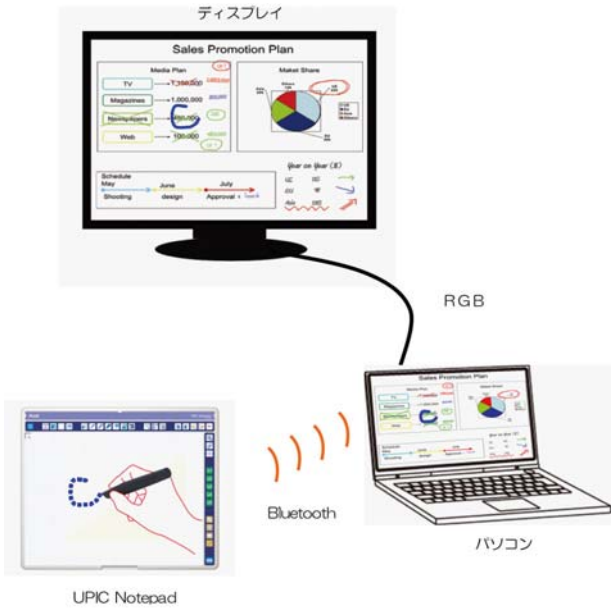
◆教室にある既存のデジタルテレビを電子黒板として使用することが可能。

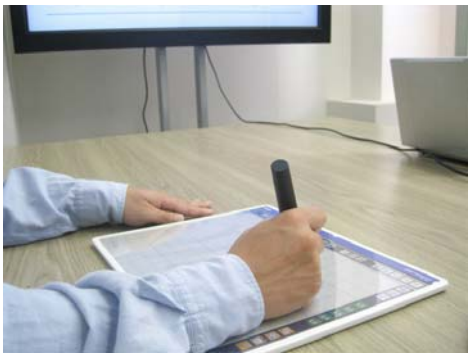
◆レーザー光を使用しないバーチャルレーザーポインタ機能で、教室でも安全に注目箇所を指し示す。

授業で教師が教室内を自由に動き回りながら使用することが可能。生徒に向かい合い反応を確認しながら進行することによって、生徒の理解度の向上につながります。

《主な製品特長》

■アノト・テクノロジー採用により、電源コードや接続ケーブルが不要に





本製品は、これまでのユーピックシリーズと同様、Anoto Group AB（本社：スウェーデン ルンド市）の技術を採用しています。Bluetooth®を通じてパソコンに無線送信された位置情報を画面に反映させることにより、パッド上での書き込みや画面操作を可能にしています。パッドには電源コードやパソコンと接続するケーブルが一切必要なく、セッティングも簡単。デジタルペンは読み込みの精度が高くタイムラグがないためストレスフリー。通常のペンと変わらない滑らかな書き心地です。

＊デジタルペンの使用電池はアルカリ単4電池1本です。

＊初回操作時はデジタルペンとパソコンのBluetooth®デバイスのペアリング設定が必要です。

■ワイヤレス＆軽量なパッドで手軽に持ち運び

パソコンから離れた場所でも操作ができ（最大約10m）、ミーティングテーブルに座って使用するほかにも、立ったり、歩いたり、シチュエーションに合わせた使い方が可能です。また、本体は約400gと軽く、手軽に持ち運ぶことができます。

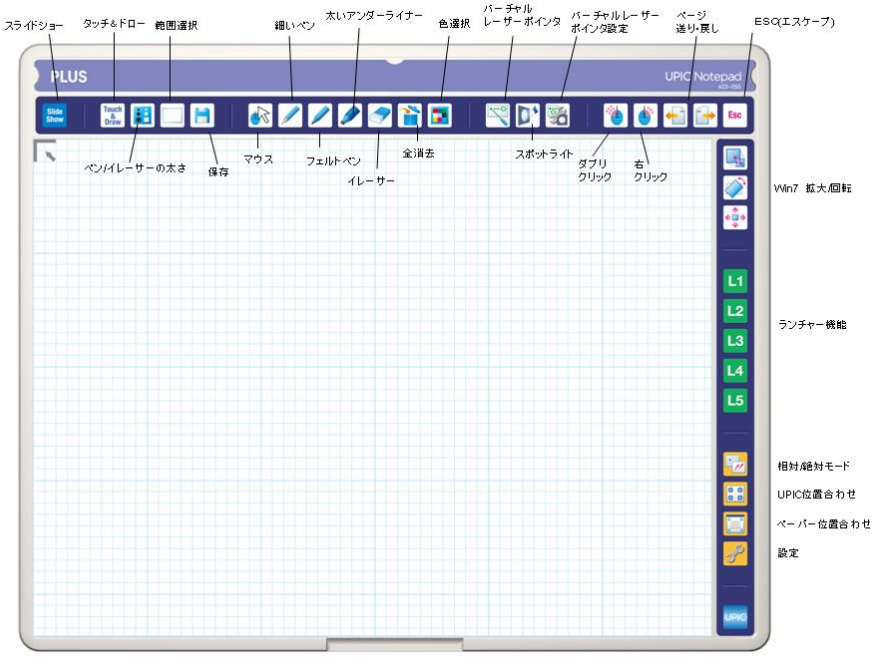
■書き込みの目安に、A4用紙を挟める透明シート付き

アノトのドットパターンが印刷された透明シートとパッド本体の間に、A4サイズの用紙を挟める構造。パソコンに表示する文書や画像をプリントアウトし挟み込むことで、指し示しや書き込みをする位置の目安になり、操作性が向上します。

■バーチャルレーザーポインタ機能を搭載

パッド本体の“バーチャルレーザーポインタ”アイコンを選択すると、画面上にレーザーポインタを照射したようなポインタを表示。ドット、ライン、サークルなど様々な形状や色・大きさが選べます。デジタルペンで操作するため、一般的なレーザーポインタのような手ぶれがなく、ポインタが画面に直接表示されるため、どこを指し示しているかがはっきり分かります。ディスプレイの明るさに飲み込まれて見えにくいという一般的なレーザーポインタの弱点を解消しているほか、レーザー光を使用しないので安全面に配慮が必要な教育現場でも安全に使用できて安心です。

■PowerPointとの連携で手元でプレゼンテーション操作が可能に



Slide Show スライドショーボタン　　ページ送り

ファイルを開き、パッド本体にある“Slide Show（スライドショー）”のアイコンを選択すると「スライドショー」がはじまります。パッド本体にある“ペン”や“イレーサー”などのアイコンとPowerPointのスライドショーのペンツールが連動しており、画面に書き込んだ内容は、パソコンにPowerPoint形式で保存されます。（PowerPoint 2003以降に対応 ※Windowsのみ）。

■Office2007以降ではPowerPoint・Excel・Wordの「手書き描画機能」が使用可能に

Office2007以降では、本製品を使うことにより、PowerPoint・Excel・Wordに「アドイン」が追加され、手書きで描画することが可能になります。複数人で集まっての原稿の打合せなどに最適です。また、書き込んだ線画はPowerPoint・Excel・Wordとして保存できます。

■高機能・低価格を実現

「UPIC（ユーピック）」シリーズで培ったノウハウとパッド本体にセンサーなどのないシンプルな構造により、高機能ながら、低価格を実現しました。またディスプレイやプロジェクタなどの既存の機器を活用することで、導入コストを大幅に軽減します。

《その他の特長》

- 付属ソフトウェア「Touch & Draw」で、アンダーラインや消しゴム機能、図や画像の挿入が可能。書き込み後の画面をjpegなどの画像でパソコンに保存し、印刷できるので、情報共有も敏速に行えます。
- Windows7の“ジェスチャー機能”に対応し、拡大／回転が操作バーでワンタッチ

- パソコン1台につき、3人まで書き込み可能※1。図式やグラフ、CADなどを表示しながら議論を行う会議やプレゼンテーションのほか、授業での先生の講義や生徒の発表の際にも最適です。
- シート型の既発売「UPIC（ユーピック）」シリーズとも連携し、シートへの書き込み操作なども手元で可能。

※1: 1人につき1セット（パッド＋デジタルペン）が必要。

記

【 製　品　名 】 「 UPIC Notepad（ユーピック ノートパッド）」
【 発　売　日 】 2010 年 9 月下旬
【メーカー希望小売価格】 [本体＋専用デジタルペン] 39,900 円(税抜 38,000 円)
【 初 年 度 販 売 目 標 】 ワールドワイド 3 万台
※国内のほか、北米、ヨーロッパ、アジア（中国、台湾等）で販売
【 販 売 ル ー ト 】 全国の文具販売店・事務機器店 等
【 仕　様 】

Notepad	外形寸法(mm)	332W×269H×8D（突起部含まず）
	有効サイズ(mm)	298W×219H
	質量	約 400 g
デジタルペン※2	読取方式	CCD によるアノトパターン読み取り方式
	読取分解能	0.3mm
	読取速度	75 座標/秒
	読取可能高さ	5mm
	電源	単 4 アルカリ電池 1 本（1.5V）
	インターフェース	Bluetooth2.0 準拠 クラス 2※3
	本体質量	約 40 g（電池含む）
付属ソフトウェア	描画ソフトウェア	ペン色（8 色）/マーカー色（8 色）/消しゴム/ペン、マーカー、消しゴムのサイズ（太さ）切替/図形の挿入/ページ内容の削除/画面モード切替/印刷/ファイルの入出力/拡大/右クリック
	ペンドライバ	位置合わせ/レーザーポインタ/スポットライト/ジェスチャー/コマンド登録
	Office アドイン	UPIC Notepad 用印刷機能/手書き描画機能
付属品		デジタルペン、デジタルペン専用スタイラス（1 本）、単 4 アルカリ電池（1 本）、収納ケース、取扱説明書(簡易版)、デジタルペン取扱説明書、CD-ROM（描画ソフトウェア、ペンドライバ、Office アドイン、取扱説明書（詳細版）[PDF]）、保証書（1 年保証）、FAX 登録用紙
付属ソフトウェア動作環境	対応 OS	XP（Home Edition/Professional Edition Service Pack 3 以上）、Vista（32bit/64bit）、Windows7（32bit/64bit）
	対応 Office	Office2003/2007/2010 の Excel,Word,PowerPoint
	対応 PC 機種	上記 OS が動作するプリインストール機
	CPU	1GHz 以上のプロセッサ
	メモリ	WindowsXP（SP3 以上）：512MB/Windows Vista（SP1 以上、32bit/64bit）：1GB/ Windows7（32bit/64bit）：32bit/1GB・64bit/2GB
	ハードディスク	200MB 以上の空き容量
	ディスプレイ解像度	1024x768 ピクセル High Color 以上

※2: デジタルペンによる描画にはパソコンが必要です。
本製品はシートに印刷されたドットパターンをデジタルペンで読み込むことで位置情報を認識するスウェーデン・アノト社の技術を採用しています。

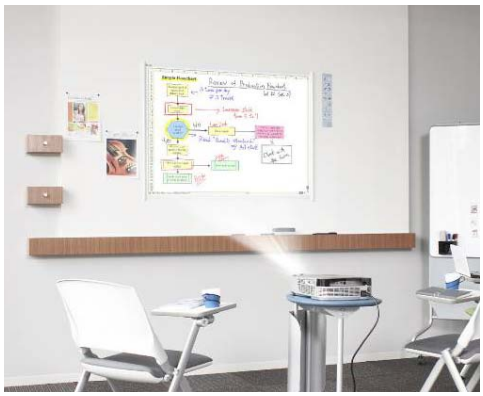
※3:Bluetoothが内蔵されていないパソコンにデジタルペンを接続するには、別途Bluetoothアダプタが必要です。

《UPIC（ユーピック）シリーズとは》

プラスは、2009年にワイヤレスの全く新しいシート型インタラクティブパネル「UPIC」（現 UPIC M シリーズ）を発売。設置が簡単な電子黒板として、教育市場を中心に好評を博し、多くのユーザーに納入されました。さらに多様な設置条件に対応するため、2010年6月にどこにでも貼れる「UPIC Fシリーズ」を発表。今までにない新しいミーティングシーンを提案してきました。

参考資料

○「UPIC シリーズ」

	「UPIC Mシリーズ」	「UPIC Fシリーズ」
タイプ	シート型移動タイプ	シート型据え置きタイプ
貼り付け方法	マグネットシート	両面テープ
価格(税込)	92,400円～134,400円	88,200円～130,200円
シートの厚み	約0.4mm	約0.5mm
ターゲット	教育市場中心	ビジネス市場
発売時期	2009年7月	2010年7月
		

≪お問い合わせ先≫

(報道関係)
プラス株式会社　秘書室　広報グループ　藤原
〒105-0001　港区虎ノ門4－1－28 虎ノ門タワーズオフィス12F　TEL：03-5860-7012　FAX：03-5860-7070
プラス株式会社　ステーショナリーカンパニー ビジョン事業本部営業部 営業企画課
井口（いのくち）/砂山
〒206-0811 稲城市押立1033-1　TEL：042-370-8216　FAX：042-370-8226

(お客様)
プラス ビジョン製品お問い合わせセンター　TEL：0120-944-086　FAX：0120-331-859
受付時間/月～金9：00～17：30（年末年始、土日祝日、および弊社指定の休日を除きます）
http://www.plus-vision.com/jp/